

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【公表番号】特表2008-541772(P2008-541772A)

【公表日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2008-515048(P2008-515048)

【国際特許分類】

C 1 2 M 3/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 M 3/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月27日(2009.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

培養挿入具キャリアが、培養挿入具キャリアが培養トレイ中の位置で少なくとも 1 つの培養挿入具を支持するように、培養挿入具キャリア中の少なくとも 1 つの培養挿入具を挿入及び除去するための、底部及び頂部を有しかつ培養挿入具を支持する形状である第 1 支持要素を有する少なくとも 1 つの開口部を有する平面部材を含む、少なくとも 1 つのウェルを有する培養トレイ中で少なくとも 1 つの培養挿入具を支持するための培養挿入具キャリア。

【請求項 2】

前記キャリアが、培養挿入具が培養トレイ中で明確に定まった水平位置を有するように培養挿入具を支持する、請求項 1 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 3】

前記第 1 支持要素が、前記平面部材に対して実質的に垂直に伸びる請求項 1 又は 2 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 4】

前記第 1 支持要素が、培養挿入具を支持するための、平面部材に対して実質的に平行に伸びる第 1 リムを有する請求項 3 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 5】

前記第 1 支持要素が、リムの第 1 セットを含む請求項 3 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 6】

前記第 1 支持要素が、前記キャリアでの挿入の間に培養挿入具を案内するように適合されている少なくとも 1 つの凹部を含む請求項 3 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 7】

前記少なくとも 1 つの開口部が、底部及び頂部を有しかつ前記平面部材に対して実質的に垂直に伸びかつ培養挿入具を支持するような形状である第 2 支持要素をさらに含む請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 8】

前記第 2 支持要素が、培養挿入具を支持するための、平面部材に対して実質的に平行に伸びる第 2 リムを有する請求項 7 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 9】

前記第 2 支持要素が、リムの第 2 セットを有する請求項 7 に記載の培養挿入具 キャリア。

【請求項 10】

前記第 2 支持要素が、前記キャリアでの挿入の間に培養挿入具を案内するように適合されている少なくとも 1 つの凹部を含む請求項 7 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの開口部が、底部及び頂部を有しかつ前記平面部材に対して実質的に垂直に伸びかつ培養挿入具を支持するような形状である第 3 支持要素をさらに含む請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 12】

前記第 3 支持要素が、培養挿入具を支持するための、平面部材に対して実質的に平行に伸びる第 3 リムを有する請求項 11 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 13】

前記第 3 支持要素が、リムの第 3 セットを含む請求項 11 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 14】

前記第 3 支持要素が、前記キャリアでの挿入の間に培養挿入具を案内するように適合されている少なくとも 1 つの凹部を含む請求項 11 ～ 13 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 15】

前記少なくとも 1 つの開口部が、挿入具の選択された懸架要素の受容及び収容のために形成されている請求項 1 又は 2 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 16】

前記少なくとも 1 つの開口部が、挿入具のそれぞれの突出部の受容及び収容のための切り欠きを有する請求項 15 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 17】

前記培養挿入具キャリアが、前記平面部材に関して少なくとも 2 つの垂直位置で培養挿入具を支持するように適合されている請求項 1 ～ 16 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 18】

前記培養挿入具キャリアが、前記平面部材に関して 3 つの垂直位置で培養挿入具を支持するように適合されている請求項 17 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 19】

前記培養挿入具キャリアが、平らな面上に位置するときに培養挿入具キャリアを支持するための少なくとも 1 つの支持部材をさらに含む請求項 1 ～ 18 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 20】

前記少なくとも 1 つの支持部材が、複数の脚部を含む請求項 19 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 21】

前記複数の脚部が、4 つの管形状脚部を含む請求項 20 に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 22】

前記少なくとも 1 つの開口部が、挿入具の挿入後に前記開口部の領域がピペットのアクセスのために遮られないで残るように形成されている請求項 1 ～ 21 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリア。

【請求項 23】

前記平面部材が、前記培養トレイの少なくとも 1 つのウェルへのピペットのアクセスのための少なくとも 1 つのピペット開口部をさらに含む請求項 1 ～ 22 のいずれか 1 項に記

載の培養挿入具キャリア。

【請求項 2 4】

内表面及び外表面を有しかつ培養挿入体部の第 1 末端から第 2 末端に伸びる少なくとも 1 つの側壁を有する培養挿入体部と、前記第 1 末端に位置する多孔質膜と、前記多孔質膜と前記少なくとも 1 つの側壁とにより区切られかつ前記第 2 末端に開口部を有するチャンバとを有する培養挿入具であって、
前記培養挿入具が、懸架要素の第 1 セット及び懸架要素の第 2 セットを含む複数の懸架要素を含み、
前記懸架要素が、枠に関して第 1 垂直位置及び第 2 垂直位置を含む複数の垂直位置で培養挿入具を吊るすように適合されている、
培養挿入具。

【請求項 2 5】

前記培養挿入具が、内表面及び外表面を含みかつ側壁の第 1 末端から第 2 末端に伸びる管状側壁を含む請求項 2 4 に記載の培養挿入具。

【請求項 2 6】

前記複数の懸架要素が、第 3 垂直位置で培養挿入具を吊るすための懸架要素の第 3 セットを含む請求項 2 4 又は 2 5 に記載の培養挿入具。

【請求項 2 7】

前記複数の懸架要素が、1 つ又は複数の突出部を含む請求項 2 4 ~ 2 6 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具。

【請求項 2 8】

前記複数の懸架要素が突出部である請求項 2 7 に記載の培養挿入具。

【請求項 2 9】

前記複数の懸架要素が、前記培養挿入体部の外表面の 1 つ又は複数の凹部を含む請求項 2 4 ~ 2 7 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具。

【請求項 3 0】

前記複数の懸架要素が凹部である請求項 2 9 に記載の培養挿入具。

【請求項 3 1】

セットの中の懸架要素が、前記膜に対して実質的に平行な平面で前記外表面に沿って均等に配置されている請求項 2 4 ~ 3 0 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具。

【請求項 3 2】

懸架要素の各セットが、前記膜に対して実質的に平行な平面で前記外表面に沿って約 120°の相互角距離で位置する 3 つの懸架要素からなる請求項 2 4 ~ 3 1 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具。

【請求項 3 3】

前記複数の懸架要素が、前記膜に対して実質的に平行な平面で前記外表面に沿って実質的に均等に配置されている請求項 2 4 ~ 3 2 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具。

【請求項 3 4】

請求項 1 ~ 2 3 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具キャリアと、膜及び少なくとも 1 つの懸架要素を含む培養挿入具とを含む培養システム。

【請求項 3 5】

前記培養挿入具が、懸架要素の第 1 セットを含む請求項 3 4 に記載の培養システム。

【請求項 3 6】

前記培養挿入具が、懸架要素の第 2 セットを含む請求項 3 4 又は 3 5 に記載の培養システム。

【請求項 3 7】

前記培養挿入具が、請求項 2 4 ~ 3 3 のいずれか 1 項に記載の培養挿入具である請求項 3 4 ~ 3 6 のいずれか 1 項に記載の培養システム。

【請求項 3 8】

前記培養システムが、少なくとも 1 つのウェルを有する培養トレイをさらに含む請求項

34～37のいずれか1項に記載の培養システム。

【請求項39】

請求項1～23のいずれか1項に記載の培養挿入具キャリアと、少なくとも1つのウェルを有する培養トレイとを含む培養システム。

【請求項40】

蓋部をさらに含む請求項34～39のいずれか1項に記載の培養システム。